

履歴・研究業績（2022.3現在）

氏名：富岡和久（とみおか かずひさ）

所属：北陸学院大学短期大学部コミュニケーション文化学科

専門分野：生活科学、食生活

研究・指導分野：生活科学、大学生の食生活、初年次教育、IR

担当科目

<本学において>

基礎ゼミⅠ・Ⅱ、専門ゼミⅠ・Ⅱ、キャリア開発セミナーB、スタートアップセミナー、キリスト教と生活、キリスト教とホスピタリティ、総合教養DI・II、情報機器演習A・B

<他大学において>

生活科学（石川県立総合看護学校、加賀看護学校）

学歴（大学入学時より記載）

1981年4月 日本大学農獸医学部農芸化学科 入学

1984年3月 日本大学農獸医学部農芸化学科 卒業（農学士）

1984年4月 日本大学大学院農学研究科修士課程 入学

1986年3月 日本大学大学院農学研究科修士課程 修了（農学修士）

職歴

1986年4月 日本大学農獸医学部農芸化学科研究生（1986年3月まで）

1987年4月 北陸学院短期大学教養学科助手（1988年3月まで）

1988年4月 北陸学院短期大学教養学科講師（1993年3月まで）

1993年4月 北陸学院短期大学教養学科助教授（1998年3月まで）

1998年4月 金沢福祉専門学校（近畿大学豊岡短期大学通信教育課程） 兼担講師
（2000年3月まで）

1998年4月 北陸学院短期大学保育学科助教授（1999年3月まで）

1998年4月 北陸学院短期大学附属幼稚児童教育研究所員兼任（1999年3月まで）

1999年4月 北陸学院短期大学人間福祉学科助教授（2001年3月まで）

2001年4月 北陸学院短期大学人間福祉学科教授（2008年3月まで）

2006年4月 石川県立総合看護専門学校第二・第三看護学科兼担講師
（2008年3月まで）

2008年4月 北陸学院大学 人間総合学部 社会福祉学科教授（2014年3月まで）

2011年4月 石川県立総合看護専門学校第二・第三看護学科兼担講師（現在に至る）

2012年4月 北陸学院大学短期大学部コミュニケーション文化学科教授（現在に至る）

2013年4月 大学間連携共同教育推進事業の一環として、関西国際大学に出向
（2014年3月まで）

2014年4月 北陸学院大学短期大学部コミュニケーション文化学科に戻る（現在に至る）

2015年4月 金沢大学 大学教育再生加速プログラム 外部評価委員（委員長）

（2021年3月まで）

2016年4月 北陸学院大学ヘッセル記念図書館 館長（現在に至る）

2017年4月 一般社団法人 学修評価・教育開発協議会企画調整委員、IR研究開発委員、
入試開発委員（2021年3月まで）

2018年4月 加賀看護学校 兼担講師（現在に至る）

2019年4月 金沢市図書館 図書選定評価委員（2021年3月まで）

学会等における活動・役職歴

- 1) 1986年4月 日本栄養・食糧学会会員（2009年3月まで）
- 2) 1986年4月 日本ビタミン学会会員（2009年3月まで）
- 3) 1991年4月 日本栄養改善学会会員（2009年3月まで）
- 4) 1997年4月 日本脂質栄養学会会員（2008年3月まで）
- 5) 1999年4月 金沢市健康づくり栄養士の会 情報処理技術指導（2003年3月まで）
- 6) 2000年4月 日本介護福祉教育学会会員（2012年3月まで）
- 7) 2006年4月 保育士国家資格試験 試験本部長（2013年3月まで）
- 8) 2007年4月 日本キリスト教教育学会会員（現在に至る）
同 [事務局 会計幹事] (2013年3月まで)
- 9) 2012年4月 初年次教育学会会員（現在に至る）
- 10) 2013年4月 大学教育学会会員（現在に至る）
- 11) 2015年4月 日本キリスト教教育学会 会計監査（2016年3月まで）
- 12) 2017年6月 日本キリスト教教育学会 事務局・会計幹事（2021年5月まで）
- 13) 2021年6月 日本キリスト教教育学会 論集編集幹事（現在に至る）

社会貢献・活動

- 1) 2004年4月 大学連絡促進協議会「大学コンソーシアム石川(仮称)設立準備委員会」
設立検討委員 ((2005年3月まで))
- 2) 2005年4月 「大学コンソーシアム石川」運営委員会委員 (2013年3月まで)
- 3) 2006年4月 「大学コンソーシアム石川」情報発信部会委員長 (2008年3月まで)
- 4) 2006年4月 「大学コンソーシアム石川」石川県大学ガイダンスセミナー委員
(2008年3月まで)

学内における貢献(主な役職、委員会、その他)

- 1) 2000年4月 北陸学院短期大学教務部長代理併任 (2001年3月まで)
- 2) 2001年4月 北陸学院短期大学教務部長 併任 (2008年3月まで)
- 3) 2002年4月 北陸学院短期大学人間福祉学科学科長代理併任 (2003年3月まで)
- 4) 2008年4月 北陸学院大学人間総合学部学部長に就任 (2009年3月まで)
- 5) 2008年4月 北陸学院大学教務部長に就任 (2010年3月まで)
- 6) 2010年4月 学長室高等教育研究情報室室長に就任 (2012年3月まで)
- 7) 2012年4月 北陸学院大学短期大学部教務部長に就任 (2013年3月まで)
- 8) 2014年4月 栄光台寮 翠監に就任（現在に至る）
- 9) 2014年4月 広報委員 (2016年3月まで)
- 10) 2014年4月 就職支援委員 (2017年3月まで)
- 11) 2017年4月 宗教委員 (2018年度途中から大学キリスト教センター員)
(現在に至る)
- 12) 2017年4月 学生募集・入試広報委員 (2018年3月まで)
- 13) 2018年4月 教学マネジメント委員会員（現在に至る）
- 14) 2018年4月 学術情報研究・社会連携センター員（現在に至る）

業 績

著書・教科書

- 1) 国民栄養調査成績からみたビタミンE摂取量ならびにそれに及ぼす生活環境要因
ビタミンE研究会発行『ビタミンE研究の進歩Ⅱ』 平原文子、富岡和久、大谷八峯、石井謙二

研究論文 (#: 査読あり)

 - 1) 『ラットにおける α トコフェノールの臓器分布に及ぼす食餌性脂質の影響』
(日本大学大学院 修士論文)
 - 2) 『未調理ならびに調理食品のトコフェロール含有量とトコフェロール1日摂取量について』 (#)
市川富夫・富岡和久 日本栄養・食糧学会誌 37巻4号 1984年
 - 3) 『工食品の低温下における長期保存条件の検討』 (#)
市川富夫・本多千代・富岡和久 国立栄養研究所報告 34巻 1985年
 - 4) 『油脂投与ラットにおける酸化脂質生成 Glutathione 量との関連性について』 (#)
萩原清和、津田明子、富岡和久、市川富夫、新関嗣郎、山口賢次 含硫アミノ酸9巻 1986年
 - 5) 『ヘモグロビンの酸化に対する紫外線照射の影響』 (#)
富岡和久 北陸学院短期大学紀要 19号 1987年
 - 6) 『Increased concent-rations of haemoglobin X and Y in the erythrocytes of workers in a chemical plant in Japan.』 (#)
友田輝夫・富岡和久 British Journal of Industrial Medicine 1987年
 - 7) 『食品類別・食品群別ビタミンE荷重平均成分表の作成』 (#)
平原文子・富岡和久・大谷八峯・石井謙二 ビタミン85巻 1991年
 - 8) 『国民栄養調査成績からみたビタミンE摂取量ならびにそれに対する各食品類別の寄与率の年次推移』 (#)
平原文子・富岡和久・大谷八峯・石井謙二 ビタミン85巻 1991年
 - 9) 『国民栄養調査成績からみたビタミンE摂取量ならびにそれに及ぼす生活環境要因とその年次推移』 (#)
平原文子・富岡和久・大谷八峯・石井謙二 ビタミン85巻 1991年
 - 10) 『栄養調査成績から見た東京都における幼児の1日のビタミンE摂取量の年次推移』 (#)
平原文子・富岡和久・大谷八峯・石井謙二 ビタミン85巻 1991年

 - 11) 『短期大学生の健康度調査と食習慣調査結果について』
富岡和久 北陸学院短期大学紀要 第23号 1992年
 - 12) 『国民栄養調査成績から見た多価不飽和脂肪酸摂取量およびビタミンE摂取量との比とそれらの年次推移』 (#)
平原文子、富岡和久、大谷八峯、石井謙二 ビタミン第68巻 1994年
 - 13) 『国民栄養調査成績から見た多価不飽和脂肪酸摂取量およびビタミンEに対する比に及ぼす生活環境要因の年次推移』 (#)
平原文子、富岡和久、大谷八峯、石井謙二 ビタミン第68巻 1994年
 - 14) 『女子短期大学生及び専門学校生の幼稚園実習期間における健康状態と食生活』
富岡和久・宮丸慶子、田辺圭子 北陸学院短期大学 紀要 第28号 1996年

- 15) 『老人保健施設における介護従事者の健康状態と食生活について』
富岡和久、富岡郁子、千葉茂明 北陸学院短期大学 紀要 第29号 1997年
- 16) 『老人保健施設における栄養スクリーニング指標の検討』
富岡和久、宮丸慶子、楠暁子、丹羽陽子 北陸学院短期大学 紀要 第32号 2000年
- 17) 『高齢者施設における栄養摂取に関する一考察』
宮丸慶子、富岡和久、楠暁子、比下陽子 北陸学院短期大学 紀要 第33号 2001年
- 18) 『介護実習生と介護職員の性差に関する比較検討』 (#)
義本純子、富岡和久 介護福祉教育 第9巻1号 2003年
- 19) 『高齢者施設の看護職員のバーンアウトとストレスの関係』
義本純子、富岡和久 北陸学院短期大学 紀要 第36号 2005年
- 20) 『介護保険施設における介護福祉士のバーンアウトとストレスの関係について』
義本純子、富岡和久 北陸学院短期大学 紀要 第37号 2006年
- 21) 『介護福祉士・看護師のバーンアウト傾向とストレス要因の関係』
義本純子、富岡和久 北陸学院短期大学 紀要 第38号 2007年
- 22) 『栄養教育実習に関する一考察』
義本純子、富岡和久 北陸学院短期大学 紀要 第39号 2008年
- 23) 『介護老人福祉施設におけるバーンアウト傾向とストレス要因』
義本純子、富岡和久 北陸学院短期大学 紀要 第39号 2008年
- 24) 『IRの学修・学生支援への活用』
濱名篤、藤木清、富岡和久 大学教育学会誌 第36巻第2号 2014年
- 25) 『短期大学におけるアクティブラーニングの実践例』
富岡和久 大学教育学会誌 第37巻第1号 2015年
- 26) 『キリスト教関連科目を通しての学生のキリスト教観の変化について』
富岡和久 北陸学院大学・北陸学院大学研究紀要 第11号 2018年
- 27) 『大学での学修に必要な基本的学力の評価方法に関する研究』
椎名久美子、富岡和久 他 独立行政法人 大学入試センター 研究開発部 報告書 2018年
- 28) 『アセスメントポリシーの構築とIR活用』
藤木清、濱名篤、林透、安達哲夫、福島真司、富岡和久
大学教育学会誌 40巻第2号 2019年
- 29) 『「教学マネジメントとIRをつなぐ組織体制づくりを考える』
藤木清、濱名篤、林透、望月雅光、荒木俊博、富岡和久
大学教育学会誌 42巻第2号 2020年
- 30) 『初年次学生の学校生活の適応感が学業に対するリアリティショックに与える影響
—時間的展望の側面からの検討—』
南雅則、富岡和久、齊藤英俊、松下健
北陸学院大学・北陸学院大学研究紀要 第14号 2021年

研究発表

- 1) 未調理食品並びに調理食品のトコフェロール含量とトコフェロール1日摂取量について
第36回 ビタミン学会大会 1984年
- 2) ラット肝細胞内画分中におけるビタミンE含量とそれに影響を与える因子について
第37回 ビタミン学会大会 1985年

- 3) 油脂投与ラットの過酸化脂質生成に及ぼすビタミンEの影響
第38回 ビタミン学会大会 1986年
- 4) Toxicological Significance of Increased Contents of Haemoglobin X and Haemoglobin Y in Erythrocytes of Workers in a Chemical Factory.
Enzyme 7th INT. Congress on Clinical Enzymology 1988年
- 5) 国民栄養調査成績からみたビタミンE摂取量ならびにそれに対する各食品類 別の寄与率の年次変化について
第44回 日本栄養・食糧学会 総会 1990年
- 6) 国民栄養調査成績から見たビタミンE摂取量ならびにそれに及ぼす生活環境因子
第37回 日本栄養改善学会 1990年
- 7) 栄養調査結果からみた3歳から6歳の幼児の一日E摂取量とその年次推移
第45回 日本栄養・食糧学会 総会 1991年
- 8) 国民栄養調査成績からみた多価不飽和脂肪酸摂取量とビタミンE摂取量に対する比の年次推移
第40回 日本栄養改善学会 1993年
- 9) 日本人のビタミンE・他価不飽和脂肪酸とE/PUFA比に及ぼす環境要因の年次推移
第5回 ビタミンE研究会 1994年
- 10) 老人福祉施設における利用者の健康に及ぼす影響因子の検討方法－食環境を中心として－
日本介護福祉士養成施設協会 平成12年度全国教員研修会 2000年
- 11) 介護実習生と介護職員の性差に関する調査
日本介護福祉教育学会 第9回大会 pp. 120-121 発表抄録集 2002年
- 12) IRの学習・学生支援への活用
大学教育学会 第36回大会 2014年
- 13) 「キリスト教関連科目を通しての学生のキリスト教観の変化について」
日本キリスト教教育学会 第30回大会 2018年
- 14) 「アセスメントポリシーの構築とIR活用」
藤木清、濱名篤、林透、安達哲夫、福島真司、富岡和久
大学教育学会 第40回大会 2018年
- 15) 「キリスト教関連科目を通しての学生のキリスト教観の変化について(2)」
日本キリスト教教育学会 課題研究部会 2020年
- 16) 「教学マネジメントとIRをつなぐ組織体制づくりを考える」
大学教育学会 第42回大会 2020年6月
- 17) 「遠隔授業におけるグループワークの試み～Google Workspaceを例に～」
一般社団法人 学習評価・教育開発協議会 共同FD/SD研修会 2021年12月

講 演

- 1) 「ごはんと話をしてますか？－オヤジ化する子どもたちのビタミンI－」
野々市町立富陽小学校PTA主催研修会 (17時喫茶) 2002年
- 2) 「心とからだを育てる栄養学－『キレイな子どもの食生活』－」
野々市中学校PTA主催 文化研修会主催 家庭教育学級(ふれあい教室) 2005年
- 3) 「食べることは生きること－家庭と食育－」

- 石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター 主催
平成 20 年度 子どもの発達と保育士の関わり研修（子ども発達と栄養） 2008 年
- 4) 「子どもの食生活と親子関係 ー いっしょにごはんを食べよう！ー」
若草幼稚園 保護者懇談会 2008 年
 - 5) 「家族関係と「食育」の課題 ー私たちは何のために食べるのか？ー」
第 9 回臨床発達心理研究会 2009 年
 - 6) 「子どもの食生活と親子関係 ～いっしょにごはんを食べよう！～」
宝達志水町家庭教育支援講座（兼、家庭教育支援チーム研修） 2010 年
 - 7) 「地域で育む子どものもの健康」～保育所の役割～
能美市保育士会講習会 2010 年
 - 8) 「総合学園としての北陸学院全体（幼稚園・小学校・中学校・高等学校及び短期大学/大学）の支援体制の概要」
日本キリスト教教育学会 第 23 回学会大会シンポジウム 2011 年
 - 9) 「子どもの食生活 ー 家族で一緒にー」
家庭教育と給食体験指導 穴水第二平和保育所（穴水町教育委員会） 2013 年
 - 10) 「家族のきずなは食卓から」
かほく市しらゆり保育園 保護者勉強会 2014 年
 - 11) 「家族のきずなは食卓から」
くるみ保育園 教職員研修会 2014 年
 - 12) 「家族のきずなは食卓から」
安宅保育園 保護者勉強会 2014 年
 - 13) 「授業改革の現在」
くらしき作陽大学高等教育研究センター 公開講演会 2014 年
 - 14) 「家族のきずなは食卓から」
みかわこども園 保護者勉強会 2015 年
 - 15) 「家族のきずなは食卓から」
かほく市しらゆり園 保護者勉強会 2015 年
 - 16) 「家族のきずなは食卓から」
穴水町 神杉保育園 穴水町家庭支援講座・穴水町教育委員会 2016 年
 - 17) パネルディスカッション「アクティブ・ラーニングによって学生は力をつけているか」
アクティブ・ラーニング FD 研修会・金沢大学 大学教育再生加速プログラム検討委員会
2016 年
 - 18) 「家族のきずなは食卓から」
月津幼稚園 育児講演会 2019 年
 - 19) 「家族のきずなは食卓から」
双葉こども園 保護者会講演会 2019 年
 - 20) 「家族のきずなは食卓から」
第一善隣館保育所 保護者会講演会 2019 年
 - 21) 「グループワークを成功させるために～ One for all, all for one ～」
石川県立錦丘中学校 出張講座 2021 年 2 月

特殊な専門技能による業績

- 1) 日本栄養改善学会 学会賞 受賞 1994年9月
- 2) 日本大学農獸医学部 学部長賞 受賞 1995年3月